

2022年7月15日
東日本旅客鉄道株式会社
横浜支社

津波を想定した避難誘導訓練の実施について

JR東日本横浜支社では、9月9日(金)京浜東北・根岸線 磯子駅構内において、大地震による津波を想定した避難誘導訓練を実施します。

訓練には、自治体や警察、消防をはじめ、沿線の企業や近隣住民の皆さまにもご参加いただき、避難ハシゴを使わない方法で車両から降車し、迅速に避難誘導する訓練を行います。

1 日 時

2022年9月9日(金) 10時00分頃 ～ 12時30分頃

2 訓練場所

京浜東北・根岸線 磯子駅構内(住所:横浜市磯子区森一丁目1番地)

3 参加者

当社社員のほか、磯子区役所、中区役所、磯子警察署、磯子消防署、鉄道会社(14社)、京浜東北・根岸線沿線の企業や近隣住民の皆さまにもご参加いただき、約700名規模で実施します。

4 訓練概要

参加者には、日ごろ通勤・通学に利用いただいているE233系10両編成の訓練用臨時列車にご乗車いただき、より日常に近い環境で訓練を行います。

訓練では、大地震の発生により磯子駅～根岸駅間走行中に列車が緊急停車し、津波警報が発表されたという想定のもと、迅速な避難を実現するため、乗務員が簡潔な放送をした後、避難ハシゴを使わず車両から線路上に降車いただきます。その後、訓練用に設定した指定の避難場所まで、速やかに避難誘導します。



過去に実施した訓練の様子